

何でも歌う!



# オペラ歌手・今野博之の

## 地域おこし協力隊通信

VOL.8  
2017.12.25

### 今年の漢字は…「厚」に決定!

早いもので、2017年ももう終わろうとしています。流行語大賞が「忖度」「インスタ映え」に、今年の漢字が「北」になり、M-1 グランプリはとろサーモンが優勝…なんてニュースを聞くと、「師走だなあ…」と思います。

僕は毎年「自分の今年の漢字は何だろう?」と考えるのが好きです。厚田での暮らし、協力隊の仕事、民謡の勉強など色々新しいことにチャレンジし、更に「挑む!」と題したコンサート企画も始めたので、やはり「挑」かな?と思うところですが、いやいやいやいや…やっぱり「厚」でしょう!!

厚田に来て、40歳にして新たな人生のスタートを切らせていただき、皆様のご厚情に触れ、徐々に厚みを増す身体(笑)、濃厚な味わいの地場産品を食べているせいか、声の響きも以前より重厚に。色々な方との出逢いを戴き、名刺ホルダーも一気に分厚くなり、最初に出逢った相棒隊員は僕以上の厚腹。

色んな「厚」に恵まれた一年でした。たくさんものものを戴いた厚田で、来年はどんな事をして、彩り豊かな暮らしと地域おこしをして行こうか、考えるだけでワクワクするんです。

来年もどうぞ宜しくお願いいたします!



今年のベストショットはやはりコレ!  
あつた夏祭り Photo by Shinji Harai

#### 今野の2017年

- 正月…息子の小学校入学にともない、石狩に帰ることを真剣に考える
- 1月末…期日ギリギリで協力隊の募集を知り、急いで応募
- 2月…採用面接。厚田音頭を歌ったところまでは良かったが、思いが強すぎて喋りすぎ、持ち時間オーバー。「90%落ちた」と落ち込む
- 3月…まさかの採用通知が来る  
毎日厚田の事ばかり考える  
職場でも厚田が大いに話題になる
- 4月…帯広の病院を退職、引越し。下見を兼ね、厚田を散歩する。風景の美しさに見とれる
- 5月…着任し、各所ご挨拶。歓迎会など、事ある毎に歌う千葉での協力隊初任者研修に参加。全国の協力隊と触れ合い、大いに刺激を受ける
- 6月…朝市食堂の呼び込みで歌ってみる  
「スポーツと食の体験」で初の自主企画実施  
田んぼの草刈り初体験  
**※命知らずの野呂隊員、桜の実を食べ、苦さに悶絶**
- 7月…厚田神社例大祭で念願叶い、御燈明の下、海を見ながらサザンと加山雄三を歌う  
海上渡御で息子以上に興奮する
- 8月…あつた夏祭り歌謡ステージで、漁師・農家の皆様とのコラボが実現!
- 9月…厚中に通い、厚中祭の合唱を生徒たちと一緒に作り上げる  
**※命知らずの野呂隊員、鮭を生食し、ドえらい目に遭う**
- 10月…フォークリフト初体験  
厚中の合唱伴奏をし、大いに足を引っ張る。「借りは返す」と約束  
札幌の時計台で、シリーズ物自主企画コンサート「挑む!」スタート。厚田区からも多くの方にご来場いただき、感激する  
区内、市内、札幌で歌う機会が爆発的に増える
- 11月…代役でのオペラ出演が急遽決まり、厚田と札幌を毎日のように往復する
- 12月…厚田の冬が想像以上で驚く  
来年厚田でやりたいことを考え、ワクワクする

#### オペラ歌手コラム 「億千万の風になって」 ~2018 マニフェスト~

2017年は色々なことにチャレンジしてきましたが、それは序章に過ぎません! 2018年は、こんなことを厚田でやりたい、と考えています。乞うご期待!!一緒にワクワクしましょう!!

- ◆道の駅コンサート…屋内は響きが良く気持ちの良い空間、屋外は開放感溢れるロケーション!ミニ夏フェスもアリ!?
- ◆おしゃべり上映会…オペラは意外と面白い!今野の解説つきで、お茶しながらのんびりDVD上映会。
- ◆あつた寄席…実は落語も好きなんです! 噺家さんに来ていただくことは勿論、素人名人の参加も大歓迎!?
- ◆小中学校、高齢者クラブ、福祉事業所での演奏、イベント…関係者の皆様、是非ご相談させて下さい。
- ◆フォトモザイク…上の写真を撮って下さったカメラマン原井氏にご協力戴き、厚田の皆さんの笑顔を一枚のポスターにしたい!
- ◆あつた夏祭り Fisher&Farmer&Singer ステージ…奇跡のコラボが更に進化! 関係者の皆様、宜しくお願いします!



# 野呂みちつぐの 地域おこし協力隊通信

VOL.8  
2017.12.25  
発行

## ありがとう2017年

厚田に来て初めての冬。視界がなくなるほどの地吹雪に驚いています。

そんな中を徒歩で通勤しているとき、真っ白な視界を突然横切ったのは野生のキツネ！

思わぬ遭遇にびっくりしましたが、これも「厚田ならではの」体験だったのでしょうか？

さて、2017年もいよいよ終わりが近づいています。今年は札幌から厚田に移住し、お祭りやイベントなど、「初体験」が多い年になりました（鮭を生食してお腹を壊したのも初・・・絶対真似しないでね！）

今年の経験が来年に生きるよう、自分の取り組みを改めて振り返ってみようと思います。

### やってみたよ！こんなこと



#### 第1回 いしかりおこめゼミナール「おいしいお米の作り方」

かねてより告知していたイベントの1回目が終わりました。

元石狩農業改良普及センターの西原 良一さんより、石狩全体の稲作についてのお話を頂いた後、発足のお米農家、小笠原 英史さんにお米の生産者としての思いや苦労についてお話を伺いました。お米の食べ比べも実施し、石狩市内外の方に、厚田産のお米の美味しさを伝えられたと思います。1月にもイベントがあります！詳しくは下記をご覧ください。

#### 第2回 いしかりおこめゼミナール「おいしいお米の炊き方」

今回は五ツ星お米マイスターの徳永 善也氏をお招きし、お米の研ぎ方・炊き方・保存の仕方から、お米の栄養に関するお話、精米歩合ごとの食べくらべなど、盛りだくさんの内容でお届けします。

日時：1月20日（土） 10：00～13：00 会場：花川北コミュニティセンター 2階調理室

参加費：大人500円、小学生以下300円 持ち物：エプロン、三角巾、飲み物、タオル

定員：20名 申し込み方法：野呂携帯まで直接ご連絡ください（TEL 090-6265-3389）

#### 厚田小学校 漁師の出前授業（12/1）

厚小で行われた「漁師の出前授業」に、司会として参加させていただきました。先生を務めたのは漁協 厚田青年部の漁師さん達。サケの解体を目の前で見せたり、ロープワークを体験させたりする中、子供達は楽しみながらも真剣な眼差しで授業に取り組んでいました。

子供達の質問に対して、「つらいことも沢山あるけど、魚がたくさん獲れたときは、『漁師をやって良かった』と思う」と

答える漁師さんの姿はとて輝いて見えました。この授業をきっかけに、漁師に興味を持つ子供達が増えるといいな・・・



#### 厚田小学校 もちつき大会（12/5）

こちら厚小。毎年の恒例行事に、「おやじいの会」の一員としてお手伝いさせていただきました。

ふかしたもち米を、臼と杵でつく昔ながらの餅つき。

「よいしょー！」の掛け声とともに、厚小の子供達が勢いよく餅をついていきます。子供達に負けじと、私も杵を担いでみましたが、これが意外と重い！

「腰が入ってないよ！」と怒られちゃいました（汗）

保護者・地域の方、そして子供達が一緒に取り組む光景を見て、厚田はとて暖かい地域だと、改めて感じました。



協力隊フェイスブックにて、厚田の情報発信中！！

<http://www.facebook.com/ishikari.chiikiokoshi>

裏面は「サンタの格好が似合う男」

今野隊員です！